

外観



メイクマン浦添本店は4000坪の売り場面積と10万アイテムの取扱商品を誇る沖縄県最大のホームセンター。

トイレ入口



トイレは、場所が分かりやすいエレベーターホールに隣接して設置。男女別に色分けした大きなサインで、視認性を高め、遠くからでもひと目でわかるようにしている。

男性トイレ 全体



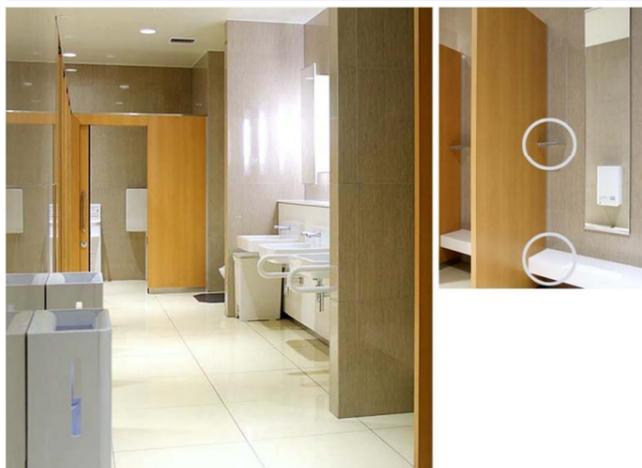
洗面器のうちの1ヶ所は、お子様の使いやすさを考慮して低めに設置している。

男性トイレ 小便器コーナー



プライバシーに配慮し、小便器の間に仕切りを設けている。小便器の足元には尿の飛散による、においや汚れを軽減するハイドロデック・フロアを採用。清潔性、清掃性にも配慮した。

女性トイレ 全体



グレーとナチュラルな木目調パネルが温かみを感じさせる空間。パウダーコーナーには、お客さまのために、大きな手荷物のためのカウンターと化粧ポーチなどが置けるコーナー棚を設置している。

女性トイレ 洗面・キッズコーナー



洗面器は直線的なフォルムが特長のRESTROOM ITEM 01を採用。洗面コーナーの横にはキッズコーナーを設置。小便器の足元には尿の飛散による、においや汚れを軽減するハイドロセラ・フロアを採用。

多機能トイレ



デザイン性・機能性を兼ね備えたRESTROOM ITEM 01多機能トイレバックを採用。車いす使用者やおストメイト、小さなお子様連れに配慮して、汚物流し・ベビーシート・フィッティングボードを完備している。

スタッフ用トイレ 全体



スタッフ用トイレにも、パウダーコーナーやおストメイト対応の多機能トイレを設置。そのほか間仕切りを設けた小便器コーナーなど、お客様用トイレ同様の細やかな配慮がされている。

女性トイレ 大便器ブース



1ヶ所の大便秘器ブースにはベビーチェアを設置。大便器は紙巻器・リモコン・洗浄ボタンのモジュールを統一したRESTROOM ITEM 01を採用している。

女性トイレ ひろびろブース



小さなお子様連れに配慮して、ベビーチェア・ベビーシート・フィッティングボードを完備した、ベビーカーゴを入れるひろびろブースを1ヶ所設置している。

建築概要

名称	メイクマン浦添本店
所在地	沖縄県浦添市城間2008
施主	株式会社メイクマン
設計・施工	株式会社國場組 株式会社太名嘉組JV
竣工年月	2013年10月

水まわりの特長

<施設の特徴>

1975年に沖縄県初のDIYセンターとして誕生したメイクマン浦添店が、2013年10月に場所を移転してパワーセンターとしてリニューアルオープン。従来の浦添店より店舗面積を約3倍に広げ、取扱商品も10万アイテムを超える県内最大の売り場面積を誇るホームセンターとなった。これまで以上に魅力ある店舗にしていきたいという思いから、売り場空間はもとより、トイレを含めたあらゆるシーンで、お客様への新たなおもてなしを追求している。

<トイレの特長>

百貨店やファッションビルといった、高付加価値型商業施設にも見劣りしない、沖縄県NO1のパブリックトイレを目指してプランニングされた。大便器・小便器・洗面器・多機能トイレは、使いやすさと同時に空間の美しさと快適さを追求した、RESTROOM ITEM 01を採用。小さなお子様連れに配慮して、キッズコーナーを設置。大便器ブース内にはベビーチェアを備えたもの。さらには、ベビーシート・フィッティングボードも完備し、ベビーカーゴと入れることができるひろびろブースも設置している。また、プライバシーに配慮して小便器の間に仕切りを設けるなど、ホスピタリティの理念が息づく、細やかな配慮が、随所に行き届いている。